

貧酸素水塊速報 (2013年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
 モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成25年8月21日観測結果

貧酸素水塊は神奈川県の沿岸を中心として分布しています(図1)。中ノ瀬を含め広い範囲がほとんど無酸素状態になっていますので、底びき漁業などでは漁場の選択に注意が必要です。

内湾北部の沿岸では海面水温が30 を超す場所も見られています。

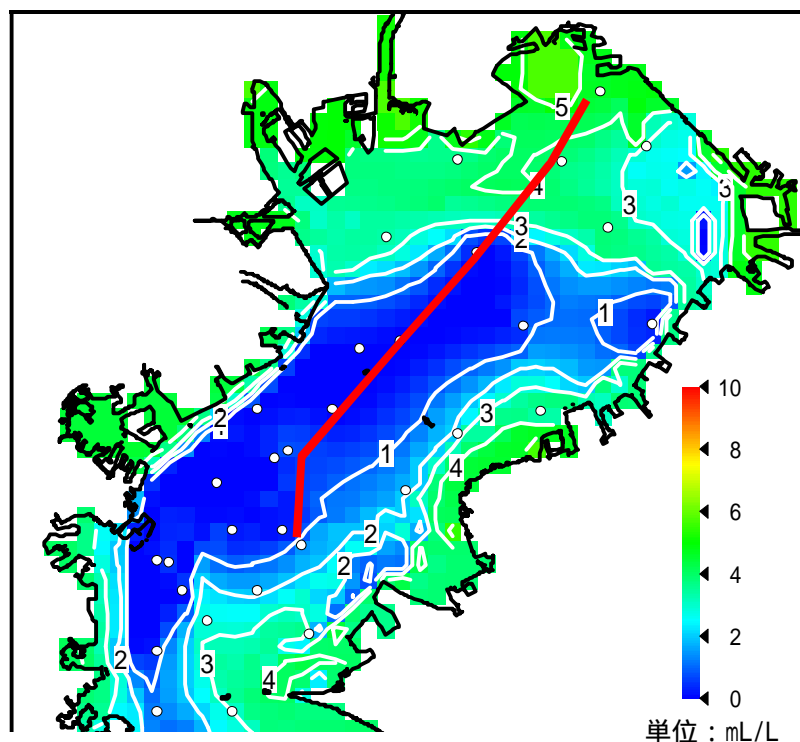


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

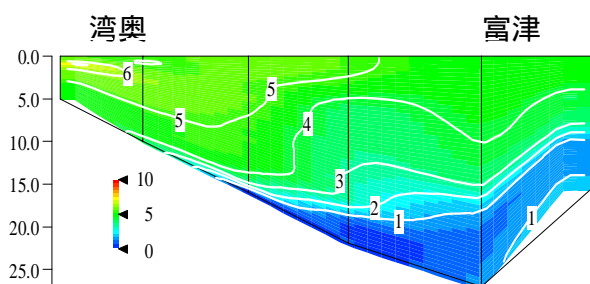


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

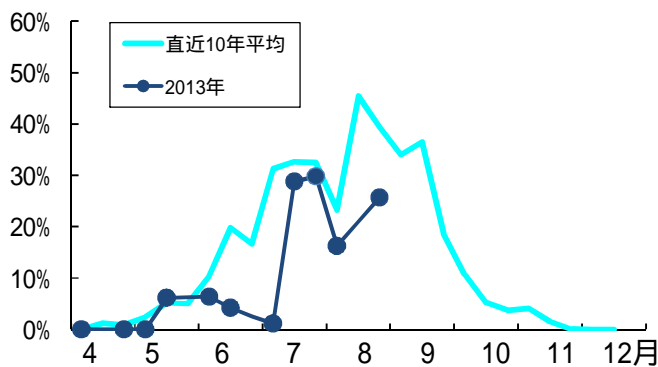


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5mL/L以下)が占める割合)